

[088_04] 法政研究表紙奥付

<https://hdl.handle.net/2324/4796094>

出版情報：法政研究. 88 (4), 2022-03-14. Hosei Gakkai (Institute for Law and Politics) Kyushu University
バージョン：
権利関係：

九州大学法政学会

講演会ほか

二〇二一年六月二三日（水）J R博多シティ

「スタートアップにとつての独占禁止法」ガイドライン・公取委報告書を活用した公正な事業連携・共同開発の実現へ向けて」

基調講演「スタートアップと独占禁止法」

～ガイドライン・公取委実態調査報告書の解説～

講師 栗谷康正（公正取引委員会事務総局取引調査室長）
講演

「困ったときには独占禁止法」活用のためのポイント」

平山賢太郎（九州大学法学研究院・平山法律事務所）

「交渉に活用したい『モデル契約』」～経済産業省モデル

契約（ver1.0）の紹介～笠置泰平（萬年総合法律事務所）

「産学官オープンイノベーション」～大学からみた現状と

展望～山内恒（九州大学学術研究・産学官連携本部）

「研究開発型スタートアップ」～大学発スタートアップ

からみた事業連携のあり方～池田紀子（株式会社

Kyulux）

共催 九州大学学術研究・産学官連携本部、平山法律事

務所ほか

後援 福岡商工会議所、日本ライセンス協会（独占禁止

特別教育プログラム（一）

ロー・アンド・プラクティス講演会

二〇二一年七月九日（金）ライブ動画配信

「袴田事件から考える刑事法を学ぶ意義」弁護士になって感じた理想と現実」

講師 戸館圭之（第二東京弁護士会）

特別教育プログラム（二）LPセミナー

法学部一年生向法律入門セミナー オンライン開催

講師 長廻雄哉（福岡地方検察庁検察官）

武富一晃（福岡地方裁判所裁判官）

一坊寺麻希（弁護士）

小山大輔（福岡地方裁判所裁判官）

浦川雄基（弁護士）

佐野俊明（弁護士）、金子順事（弁護士）、

平山賢太郎（九州大学准教授）

久富隆一（福岡高等裁判所事務官）

法ワーキンググループ)

ローマ法研究会

報告者 菅尾暁 (九州国際大学)

二〇二一年六月一〇日 (木)

D. 16, 2, 14 Iav. 15 ex Cass. D. 16, 2, 15 Iav. 2 epist.

報告者 五十君麻里子 (九州大学)

二〇二一年六月二四日 (木)

D. 16, 2, 16 Pap. 3 quest.

報告者 川島翔 (九州大学)

二〇二一年七月八日 (木)

D. 23, 4, 30 Tryph. 10 disp.

報告者 梁田史郎 (九州大学)

二〇二一年七月二二日 (木)

「ユスタ事件再考」

報告者 五十君麻里子 (九州大学)

二〇二一年一〇月七日 (木)

D. 16, 2, 17 Pap. 1 resp.

報告者 梁田史郎 (九州大学)

二〇二一年一〇月二一日 (木)

D. 16, 2, 18 pr. Pap. 3 resp.

報告者 菅尾暁 (九州国際大学)

二〇二一年一一月四日 (木)

D. 16, 2, 18, 1 Pap. 3 resp.

法ワーキンググループ)

ローマ法研究会

二〇二一年一月七日 (木)

D. 16, 2, 8 Gai. 9 ad ed. provinc.

報告者 梁田史郎 (九州大学)

二〇二一年一月二一日 (木)

D. 16, 2, 9 Paul. 32 ad ed.

報告者 菅尾暁 (九州国際大学)

二〇二一年四月一五日 (木)

D. 16, 2, 10 pr. 1 Ulp. 63 ad ed.

報告者 五十君麻里子 (九州大学)

二〇二一年四月二九日 (木)

D. 16, 2, 10, 23 Ulp. 63 ad ed.

報告者 川島翔 (九州大学)

二〇二一年五月一三日 (木)

D. 16, 2, 11 Ulp. 32 ad ed.

報告者 梁田史郎 (九州大学)

二〇二一年五月二七日 (木)

D. 16, 2, 12 Ulp. 64 ad ed.; D. 16, 2, 13 Ulp. 66 ad ed.

報告者 菅尾暁 (九州国際大学)

二〇二一年一月一日 (木)

D. 16. 2. 19 Pap. 11 resp.; D. 16. 2. 20 Pap. 13 resp.

報告者 五十君麻里子 (九州大学)

二〇二一年二月二日 (木)

D. 16. 2. 21 Paul. 1 quaest.

報告者 川島翔 (九州大学)

二〇二一年二月一六日 (木)

D. 16. 2. 22 Scaev. 2 quaest.

報告者 梁田史郎 (九州大学)

サヴィニー研究会

二〇二一年一月二三日 (土)

サヴィニー『現代ローマ法体系』第五卷付録XIV I~III

報告者 大久保憲章 (広島修道大学)

二〇二一年二月二七日 (土)

サヴィニー『現代ローマ法体系』第五卷付録XIV IV~V

報告者 遠藤歩 (九州大学)

二〇二一年四月二四日 (土)

サヴィニー『現代ローマ法体系』第五卷付録XIV VI~VII

報告者 田畑嘉洋 (熊本県立大学)

二〇二一年五月二二日 (土)

サヴィニー『現代ローマ法体系』第五卷付録XIV VIII~IX

報告者 梁田史郎 (九州大学)

二〇二一年六月二六日 (土)

サヴィニー『現代ローマ法体系』第五卷付録XXIV X

報告者 菅尾暁 (九州国際大学)

二〇二一年九月二五日 (土)

サヴィニー『現代ローマ法体系』第五卷付録XIV XI~XIII

報告者 田中教雄 (九州大学)

二〇二一年一〇月二三日 (土)

サヴィニー『現代ローマ法体系』第五卷付録XIV XIV~XV

報告者 上村一則 (久留米大学)

二〇二一年一月二七日 (土)

サヴィニー『現代ローマ法体系』第五卷付録XIV XVI~XVIII

報告者 野田龍一 (福岡大学)

二〇二一年二月一八日 (土)

サヴィニー『現代ローマ法体系』第五卷付録XIV XVIII~XIX

報告者 三宮希 (福岡大学)

九州公法判例研究会

二〇二一年度春季（二〇二一年四月二十四日）

「文化芸術活動が行われる場や組織について——『人々の自発的な活動を通じて実現される公益と法』の一面」

小島立（九州大学）

「執政と行政」

高橋雅人（九州大学）

二〇二一年度秋季（二〇二一年九月一八日）

「情報公開訴訟における主張・立証責任」

村上裕章（成城大学）

「那覇孔子廟訴訟の大法廷判決」

西山千絵（琉球大学）

社会法研究会

第四九七回 二〇二一年一月九日（土）オンライン会議

「犯罪をした知的障害者の社会復帰支援―趣旨説明」

丸谷浩介（九州大学）

「刑事司法における知的障がいのある人への支援の理論

的根拠―刑事政策学的観点から」

森久智江（立命館大学）

「非行・犯罪をした知的障がい者への福祉による支援の展開と課題」

水藤昌彦（山口県立大学）

「犯罪をした知的障がい者の自立支援と社会保障法」

木村茂喜（西南女学院大学）

第四九八回 二〇二一年二月六日（土）オンライン会議

「高齢者の就業機会の確保と高年法等の改正」

山下昇（九州大学）

「労働立法プロセスにおける政労使三者間対話の法的位置づけ―日・EUの比較を通じて―」

井川志郎（山口大学）

第四九九回 二〇二一年三月六日（土）オンライン会議

「犯罪をした知的障がい者の自立支援と社会保障法」

木村茂喜（西南女学院大学）

「第二のセーフティネットとしての特定求職者支援法」

丸谷浩介（九州大学）

第五〇〇回 二〇二一年四月三日（土）オンライン会議

「イギリスにおける代位責任（Vicarious Liability）法理

の近時の展開（2）

——就業関係をめぐるリスクの多様化と管理監督機能の曖昧化の観点から」

新屋敷恵美子（九州大学）

「イギリスにおける性差別禁止法の現状と課題——性差別の概念整理という視点から」

龔敏（久留米大学）

「フランスにおける男女間の職業的平等法制の構造と展開」

野田進（九州大学名誉教授）

第五〇一回 二〇二一年五月一日（土）オンライン会議

「国・中労委（国際基督教大学）事件・東京高判令和二・

六・一〇労判一二二七号七二頁」

有田謙司（西南学院大学）

「感染症予防の法的メカニズム」

大橋將（前日本赤十字九州国際看護大学）

「70歳雇用社会を阻むもの——雇用保険法と厚生年金保険法」

丸谷浩介（九州大学）

第五〇二回 二〇二一年六月五日（土）オンライン会議

「少子化対策から家族政策へ——家族福祉と家族法の視点から」

増田雅暢（東京通信大学）

報 雑

「混沌期に社会保障法の体系を改めて考える」

山田晋（広島修道大学）

第五〇三回 二〇二一年七月三日（土）オンライン会議

「イギリス労働法における契約の「性質決定」と契約解釈——Uber BV v Aslam [2021] UKSC 5, [2021] IRLR 407における法の展開」

新屋敷恵美子（九州大学）

「採用内定——大日本印刷事件」

小山敬晴（大分大学）

「生活自立支援保障法の展開——子どもに対する教育関連

給付を素材に」

平部康子（佐賀大学）

第五〇四回 二〇二一年八月七日（土）オンライン会議

「親会社による子会社解散と労働関係——第一交通産業

（佐野第一交通）事件」

井川志郎（山口大学）

「私生活上の非行——横浜ゴム事件」

岡本舞子（北九州市立大学）

「ビラ貼り——国鉄札幌運転区事件」

畑井清隆（志学館大学）

第五〇五回 二〇二一年九月四日（土）オンライン会議

「プラットフォーム就労と通則法12条と労働抵触法上の

重要概念の機能性を問う」

井川志郎（山口大学）

「運転代行業務に従事していた者の労基法上の労働者性が否定された例 日本代行事件・大阪地判令和二・一一・一一労働一三四三号五一頁」

新屋敷恵美子（九州大学）

第五〇六回 二〇二二年一〇月二日（土）オンライン会議

「介護保険給付と自立支援給付の併給調整・再考―天海訴訟千葉地裁判決の検討」

河野正輝（九州大学名誉教授）

「貿易自由化と労働法の関係の諸相」

井川志郎（山口大学）

第五〇七回 二〇二二年一月一日（土）オンライン会議

議

「フリーランスの所得保障」

丸谷浩介（九州大学）

「判例評釈 谷川電機製作所労組ほか事件・東京高判令和三・四・七七判一二四五号五頁」

春田吉備彦（沖繩大学）

第五〇八回 二〇二二年二月四日（土）オンライン会議

「イギリス法における雇用契約をめぐる変化、契約法、

雇用立法」

(Changing Circumstances in Contracts of Employment, Contract Law, and Employment Legislation in English Law)

新屋敷恵美子（九州大学）

「医療保険と医療提供体制」

石田道彦（金沢大学）

九州大学産業法研究会

※例会は全てオンラインで実施した。

第七〇四回例会 令和三年四月一七日（土）

（判例研究）

東京高判令和元年九月二五日金判一六一三三四〇頁

「二人株主の意思決定に従った取締役任職懈怠があつたとはいえないとされた事例」

報告者 板垣 太郎（長崎県立大学）

（判例研究）

さいたま地判令和二年二月五日判時二四五八号八四頁

「モバゲーのサービス利用契約の条項の一部が消費者契約法八条一項に該当するとされた事例」

報告者 泉 日出男(愛媛大学)

第七〇五回例会 令和三年五月一日(土)

(判例研究)

東京地判平成三一年一月二五日判時二四二八号七三頁

「Follow the Settlements Clauseのある再保険契約において再保険金請求が認められた事例」

報告者 佐野 誠(福岡大学)

(研究報告)

「会社法三五〇条に関する一考察」

報告者 高木 康衣(熊本大学)

第七〇六回例会 令和三年七月一日(土)

(研究報告)

「上場会社のMBO法規制に関する中国法と日本法の比較法的考察」

報告者 王 柏涵(福岡大学・院)

(研究報告)

「金融機関の融資局面における情報提供義務」

報告者 鬼頭 俊泰(日本大学)

第七〇七回例会 令和三年九月一日(土)

(研究報告)

「ソーシャル・ビジネスと平成一七年会社法―会社の『目

的』の観点から―」

報告者 前越 俊之(福岡大学)

(研究報告)

「D&O保険における免責条項の再検討」

報告者 牧 真理子(福岡大学)

第七〇八回例会 令和三年一〇月一日(土)

(判例研究)

札幌地判令和三年三月二五日金判一六二二二三三三頁

「レセプト債の詐欺的運用につき、SPC取締役および主幹事社取締役の第三者に対する責任が問題となった事例」

例

報告者 濱村 実子(宮崎産業経営大学)

(判例研究)

東京地判令和二年二月二七日資料版商事法務四三三三三〇

八頁

「親会社取締役の企業集団にかかる内部統制システム構築・運用監視義務」

報告者 田中 慎一(西南学院大学)

第七〇九回例会 令和三年一月二〇日(土)

(判例研究)

東京高判令和三年五月一三日金判一六二三三三三三頁

「否決の株主総会決議に係る無効確認の訴えの利益と一般私法上の無効確認の訴えの可否」

報告者 金 康浩（大分大学）

（判例研究）

大阪地判令和三年一月二九日判例集未登載（2021WTLJPCA 01299002）

「燃費偽装に関し消費者契約法四条一項一号に基づく取消しが認められた事例」

報告者 泉 日出男（愛媛大学）

第七一〇回例会 令和三年二月二五日（土）

（判例研究）

東京高判令和二年一月二日金判一六〇七号三八頁

「招集株主によるクオカード贈与の表明は招集手続の法令違反（会社法一二〇条）となるか」

報告者 若色 敦子（熊本大学）

（研究報告）

「（商行為法の改正に向けた）商事売買・商事売買に関する幾つかの商行為法総則規定の検討」

報告者 遠藤 元一（弁護士）

第七一一回例会 令和四年一月二二日（土）

（判例研究）

東京地判令和三年一月二六日資料版商事法務四四五号一五頁

「インサイダー取引に係る課徴金取消納付命令処分が取り消された事例」

報告者 河野 総史（志學館大学）

民事法研究会

二〇二一年度開催なし

民事手続研究会

令和三年二月二〇日（土）

中国深圳経済特区個人倒産条例の概要

浅野雄太（九州大学）

李強（九州大学大学院法学府）

令和三年三月二一日（日）

電磁的記録の証拠調べに関する概念整理について

上田竹志（九州大学）

同時審判申出共同訴訟の射程と併合形態に関する検討

濱田陽子（岡山大学）

令和三年一月一三日（土）

重複訴訟と相殺の抗弁問題における当事者の行為選択

上田竹志（九州大学）

証人尋問の種々の方式についての当事者公開主義の観点

からの分析——民事裁判手続のIT化を見据えて

池邊摩依（熊本大学）

福岡民事訴訟判例研究会

【判例研究】

令和三年一月一三日（月）

交通事故の被害者が後遺障害による逸失利益について

定期金による賠償を求めている場合に、同逸失利益が定

期金による賠償の対象となるとされた事例（最一小判令

和二年七月九日判タ一四八〇号一三八頁）

請負人である破産者の支払の停止の前に締結された請

負契約に基づく注文者の破産者に対する違約金債権の取

得が、破産法七二条二項二号にいう「前に生じた原因」

に基づく場合に当たり、前記違約金債権を自働債権とす

る相殺が許されるとされた事例（最一小判令和二年九月

八日判タ一四八一号二五頁）

伊藤 聡志（福岡地裁）

九州国際私法研究会

第14回国連犯罪防止刑事司法会議（京都コンGRES）・ア
ンシラリーミーティング

“Regulating the International Movement of Cultural
Property: Synergy between Criminal Law and Civil
Law”（文化財の国際的移動に関する規制——刑事法と
民事法のシナジー）

二〇二一年三月九日（火）（オンライン開催）

河野俊行（九州大学）・八並廉（九州大学）・高山佳奈

子（京都大学）・Stefano Manacorda（カンパニア大

学ルイジ・ヴァンヴェイテッリ）・Kamili Zeidler（グダ

ンスタク大学）

協力 文化庁

政治研究会

二〇二二年四月一七日（オンライン開催）

『政治研究』第六八号合評会・総会

二〇二二年六月一九日（オンライン開催）

「日本の人権受容における宗教文化的土台とその政治学的含意」

報告者 施光恒（九州大学大学院比較社会文化研究

院教授）

「王権と君主の『ルネサンス』—ヘンリ・ステュアートと統治のアート」

報告者 木村俊道（九州大学大学院法学研究院教授）

二〇二二年一〇月一六日（オンライン開催）

「情念の穏和化と党派の相互牽制—ヒューム政治思想における情念論・宗教論・趣味論の意義」

報告者 鎌田厚志（九州大学大学院法学研究院協力

研究員）

「多数派限定優遇の比例代表制—制度設計」

報告者 岡崎晴輝（九州大学大学院法学研究院教

授・放送大学客員教授）

二〇二二年一月二〇日（オンライン開催）

「政治改革後の日本における政党システムと投票率の変化—政党数と分極性が投票率に与える影響」

報告者 リトル・ベンジャミン（九州大学大学院法

学府修士課程）

「対外的脅威の政治思想に向けての覚書—ジャン・ボダ

ン『国家六篇』を手掛かりに—」

報告者 安武真隆（関西大学政策創造学部・教授）

二〇二二年二月一八日（オンライン開催）

「戦後開発援助論に連なる地政学の系譜—高坂正堯、梅棹忠夫、川喜田二郎」

報告者 大賀哲（九州大学大学院法学研究院准教授）
授・大山貴稔（九州工業大学講師）

「ナショナリズムの『復活』は問題なのか？—権威主義的エスノポリュリズムの発生要因についての考察を手がかりに—」

報告者 白川俊介（関西学院大学総合政策学部准教

授）